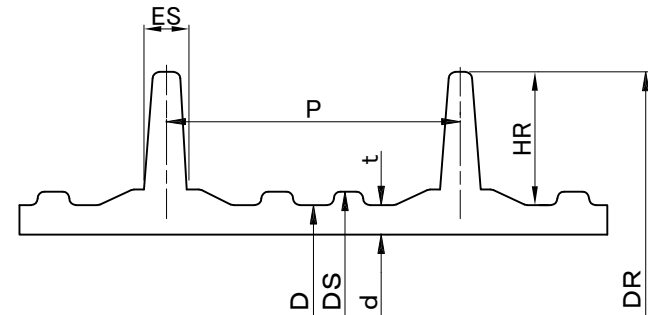
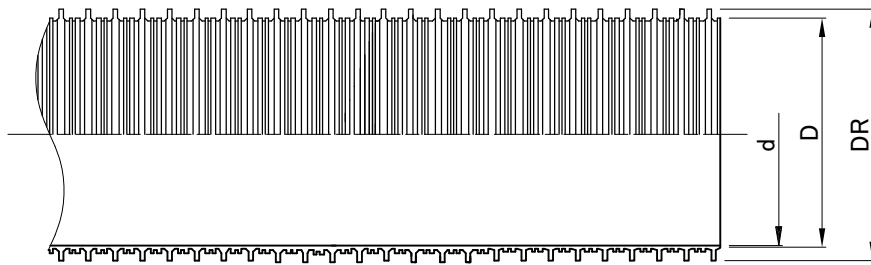


(参 考 図)

直管部共通寸法



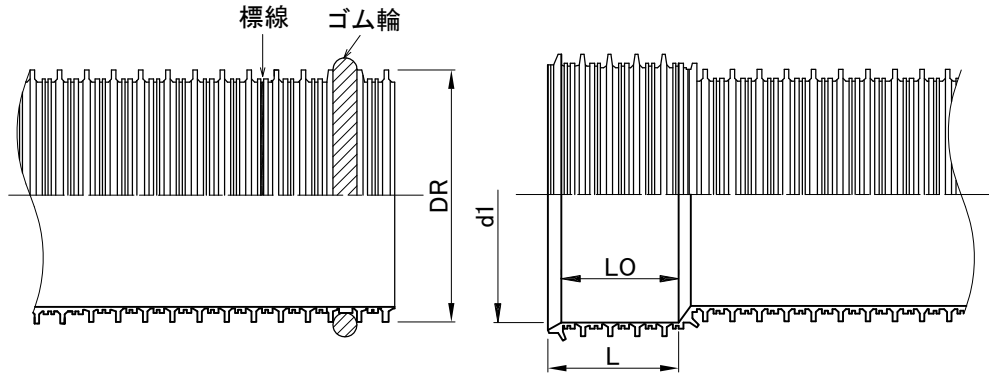
(単位:mm)

呼び径	シール部外径 DS		厚さ t		リブ間隔 P		標準値				参考	
	基準寸法	許容差	最小	許容差	基準寸法	許容差	外径D	リブ外径 DR	リブ高さ HR	リブ幅 ES	近似内径 d	1m当りの 質量(kg)
150	157.5	±0.6	2.4	+0.8 0	19.1	±0.6	155.5	171.0	7.7	3.1	150	3.000
200	207.7	±0.7	2.4		25.4	±0.8	205.5	228.8	11.6	3.6	200	4.350
250	258.5	±0.9	2.7		30.5	±0.9	256.1	286.2	15.0	4.4	250	6.380
300	309.7	±1.0	3.0	+1.2 0	38.1	±1.1	307.1	343.6	18.2	5.4	300	9.020
350	360.2	±1.1	3.1		38.1	±1.1	357.4	400.6	21.6	5.9	350	12.030
400	411.0	±1.3	3.3	+1.4 0	38.1	±1.1	407.6	448.4	20.4	5.8	400	13.860
450	461.8	±1.4	3.5		38.1	±1.1	457.8	502.0	22.1	6.8	450	17.360

特記事項

- 注) 1. 外径及びリブ外径は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値及びリブ外径測定値の平均値をいう。
 2. 表中1m当りの質量は、密度1.43g/cm³で測定したものである。
 3. リブ根元部分の詳細形状については、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
 規格図(1) <直管>
 (JSWAS K-13)

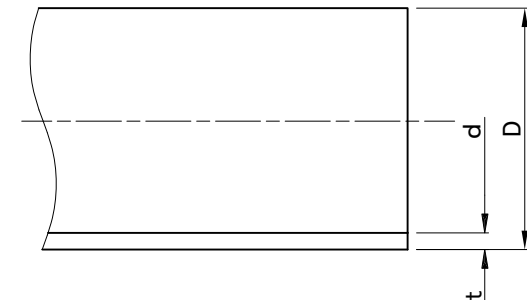


直管、異形管受口及びゴム輪差し口共通寸法

(単位: mm)

呼び径	差し口部	受口部			
	リブ外径 DR (標準値)	受口内径 d1 (最小)	平行部長さ Lo (最小)	受口長さ L (標準値)	接合長さ e (最小)
150	171.0	171.7	90	100	61.3
200	228.8	229.7	100	115	61.9
250	286.2	287.3	115	140	69.2
300	343.6	344.9	135	170	77.8
350	400.6	402.1	135	170	77.8
400	448.4	450.2	135	170	77.8
450	502.0	504.0	135	170	77.8

- 注) 1. 受口部内径 d1 は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とする。
 2. ゴム輪の形状は、規定しない。
 3. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第2番目と3番目のリブの間とする。
 4. 標準線位置は、呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とする。
 5. 接合長さ e は、平均部長さ Lo (最小) - (1.5 × リブ間隔 P) として算出したものである。



副管用90度支管直管部共通寸法

(単位: mm)

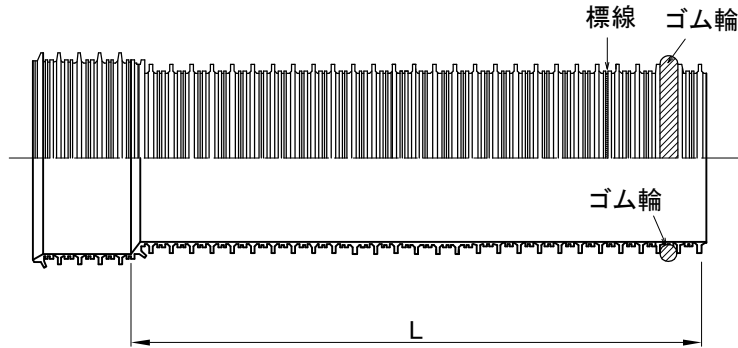
呼び径	外径 D		厚さ t		参考	
	基準寸法	許容差	最小	許容差	内径 d	1m当りの質量 (kg)
150	165.0	±0.6	5.1	+0.8	154.0	3.941
200	216.0	±0.7	6.5	+1.0	202.0	6.572
250	267.0	±0.9	7.8	+1.2	250.2	9.758
300	318.0	±1.0	9.2	+1.4	298.2	13.701
350	370.0	±1.2	10.5	+1.4	347.6	18.051
400	420.0	±1.3	11.8	+1.6	394.8	23.059
450	470.0	±1.5	13.2	+1.8	441.8	28.875

- 注) 1. 外径 D とは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値の平均値をいう。
 2. 表中1m当りの質量は、密度1.43g/cm³で計算したものである。
 3. 本表は、JIS K 6741 の管(呼び径100~450)と同一である。

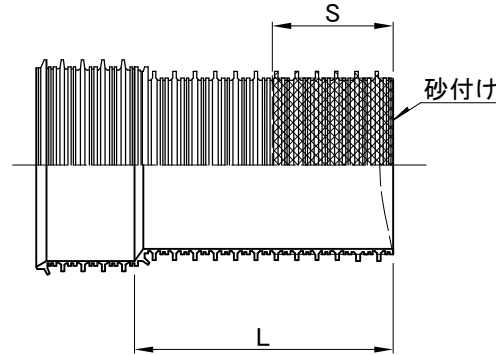
特記事項

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
規格図(2)
(JSWAS K-13)

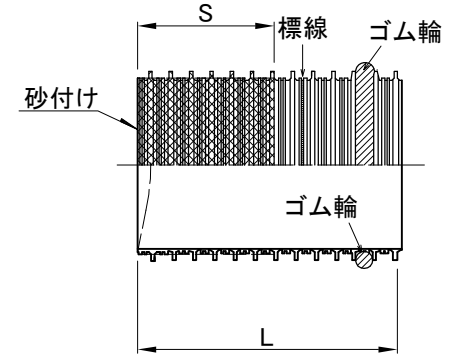
片受け直管(略号PRP)



上流用マンホール継手(略号MR-PRP)
及び副管分岐用マンホール継手
(略号MRL-PRP)



下流用マンホール継手
(略号MSA-PRP)



片受け直管寸法表

(単位:mm)

呼び径	L
150	4000 ⁺³⁰ ₋₁₀
200	
250	
300	4000 ⁺⁴⁰ ₋₁₀
350	
400	
450	

上流用マンホール継手
及び副管分岐用マンホール継手寸法表

(単位:mm)

呼び径	L		S (参考)
	MR-PRP	MRL-PRP	
150	500 ⁺³⁰ ₋₁₀	1000 ⁺³⁰ ₋₁₀	250
200			
250			
300	500 ⁺⁴⁰ ₋₁₀	1000 ⁺⁴⁰ ₋₁₀	
350			
400			
450			

下流用マンホール継手寸法表

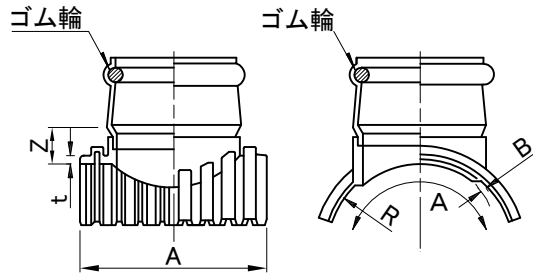
(単位:mm)

呼び径	L	S (参考)
150	500 ⁺³⁰ ₋₁₀	250
200		
250		
300	500 ⁺⁴⁰ ₋₁₀	
350		
400		
450		

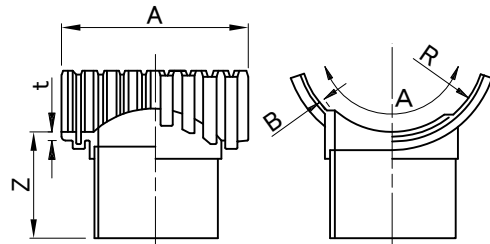
特
記
事
項

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
規格図(3)
(JSWAS K-13)

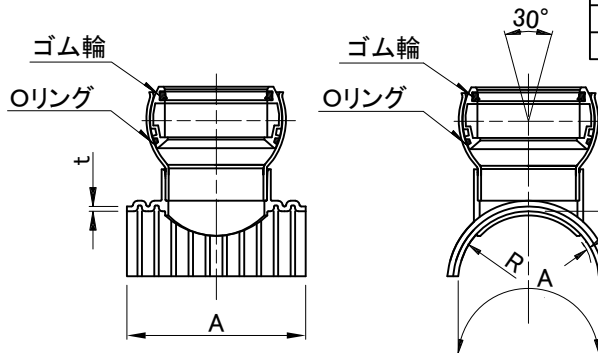
90度支管(取付管用)(略号90SVR-PRP)



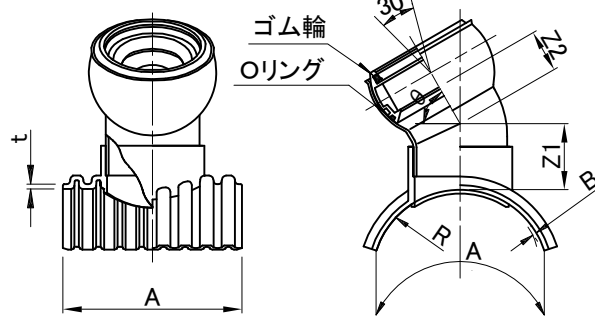
副管用90度支管(略号VS-PRP)



リップ90度自在支管(略号90SVRF-PRP)



リップ60度自在支管(略号60SVRF-PRP)
リップ45度自在支管(略号45SVRF-PRP)



90度支管(取付管用)寸法表

(単位:mm)

呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
200-150	73	255	4.6	4	104
250-150	76	250	5.0		129
250-200	91	310			155
300-150	80	300	5.5		180
300-200	95	315			
350-150	83	285	5.8		206
350-200	98	315			
400-150	86	285	6.5		231
400-200	101	315			
450-150	89	285	6.7		
450-200	104	315			

- 注) 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±15mmとする。
 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 4. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は規定しない。

副管用90度支管寸法表

(単位:mm)

呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
200-150	163	255	4.6	4	104
250-150	166	250	5.0		129
250-200	201	310			155
300-150	170	300	5.5		180
300-200	205	315			
350-150	173	285	5.8		206
350-200	208	315			
400-200	211	315	6.5		231
450-200	214	315			

- 注) 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±10mmとする。
 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 4. サドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

90度、60度、45度自在支管寸法表

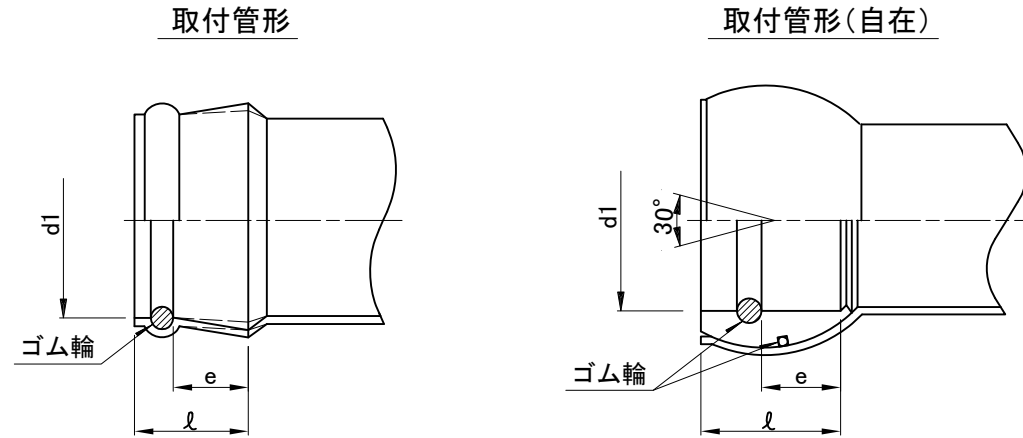
(単位:mm)

呼び径	自在支管					A (最小)	R (標準)	B (最大)	t (最小)
	90度	60度(θ)		45度(θ)					
	Z (最小)	Z1 (最小)	Z2 (最小)	Z1 (最小)	Z2 (最小)				
200-150	65	62	50	75	68	255	104	4.6	4
250-150	70	65	50	78	68	250	129	5.0	
250-200	75	70	86	88	93	310			
300-150	75	68	50	82	68	300	155	5.5	
300-200	80	73	86	92	93	315			
350-150	75	71	50	85	68	285	180	5.8	
350-200	80	76	86	95	93	315			
400-150	80	74	50	83	98	285	206	6.5	
400-200	85	79	86	90	123	315			
450-150	80	77	50	86	101	285	231	6.7	
450-200	85	82	86	93	126	315			

- 注) 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

特記事項

下水道用リップ付硬質塩化ビニル管
規格図(4)〈支管〉
(JSWAS K-13)



90度支管、自在支管ゴム輪受口共通寸法

(単位:mm)

呼び径	受口内径 d1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)
150	166.0	58	108
200	218.0	69	126

- 注) 1. 破線で示す形状にすることもできる。
 2. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状については、規定しない。
 3. 受口内径 d1 は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とする。

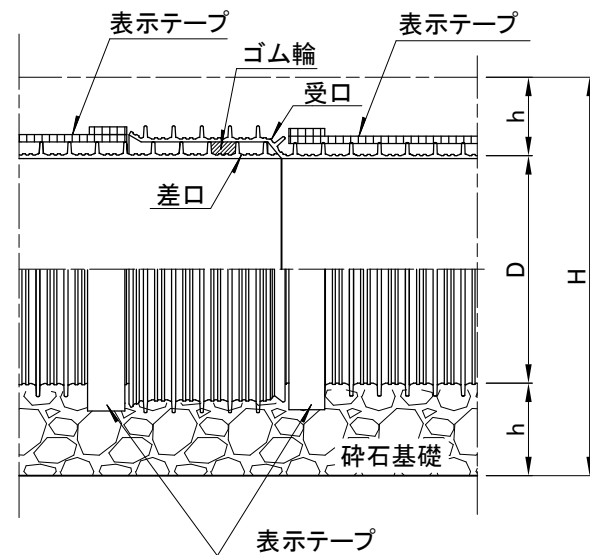
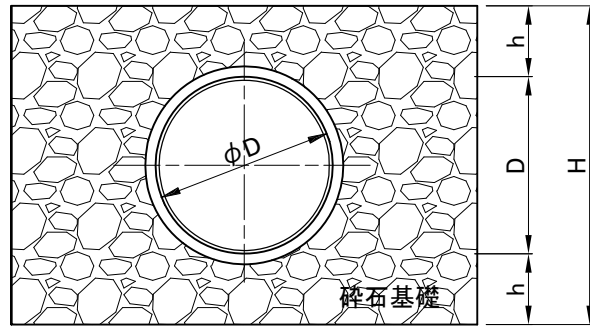
(単位:mm)

呼び径	受口内径 d1 (最小)	接合長さ e (最小)	受口長さ l (最大)
150	165.7	58	120
200	216.9	69	145

- 注) 1. ゴム輪の形状、ゴム周辺部の形状及び摺動部周辺の形状については、規定しない。
 2. 受口内径 d1 は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とする。

特記事項

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
 規格図(5)〈受口〉
 (JSWAS K-13)



寸法及び材料表

(100m当たり)

種類	呼び径	管厚 t (mm)	外径 D(参考) (mm)	h (mm)	H (mm)	掘削幅 B (mm)	砕石基礎 (m ³)
下水道用 リップ付 硬質塩化 ビニル管	150	2.4 ^{+0.8} -0	155.5	100	355.5	(750)	24.8
	200	2.4 ^{+0.8} -0	205.5	100	405.5	800	29.1
	250	2.7 ^{+0.8} -0	256.1	100	456.1	850	33.6
	300	3.0 ^{+1.2} -0	307.1	100	507.1	900	38.2
	350	3.1 ^{+1.2} -0	357.4	100	557.4	950	42.9
	400	3.3 ^{+1.4} -0	407.6	100	607.6	1000	47.7
	450	3.5 ^{+1.4} -0	457.8	100	657.8	1050	52.6

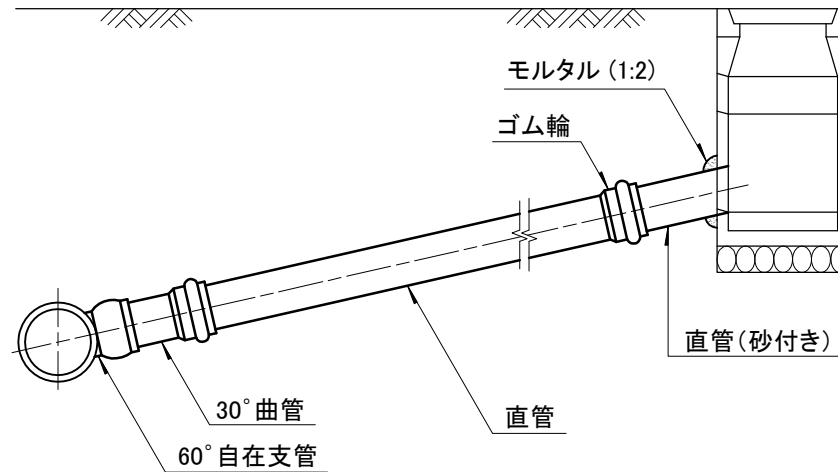
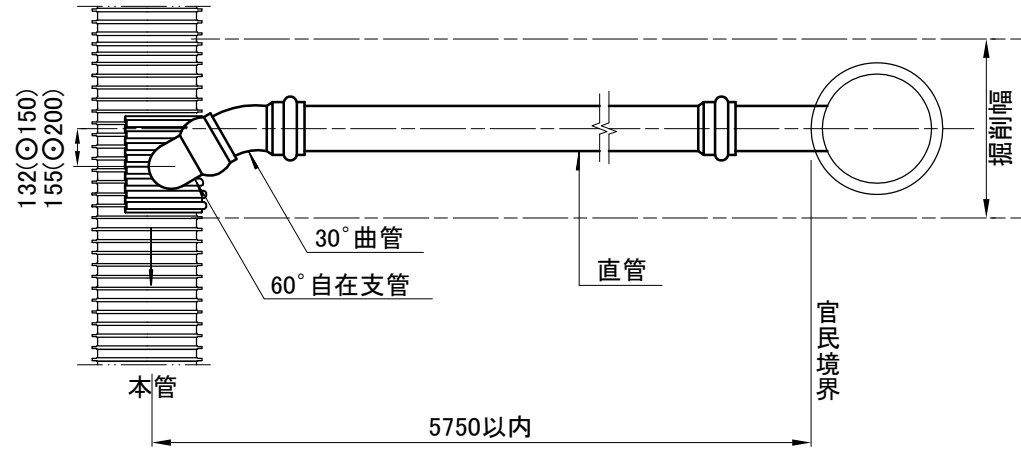
特記事項

注1) φ 150mm、φ 200mmは原則として使用しない。
注2) 基礎形状は砕石を基本とする。

下水道用リップ付硬質塩化ビニル管
布設図
(呼び径150mm～450mm)

参考図

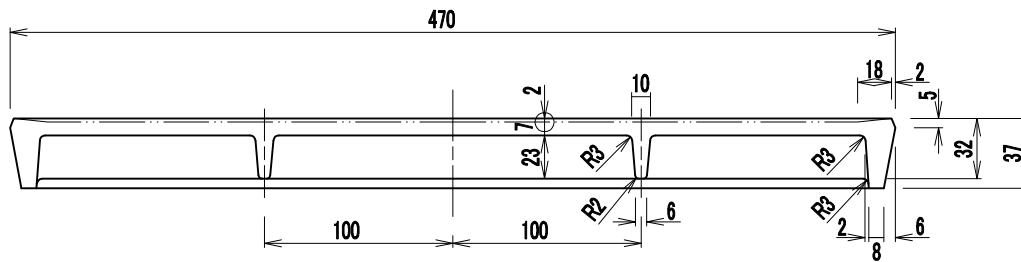
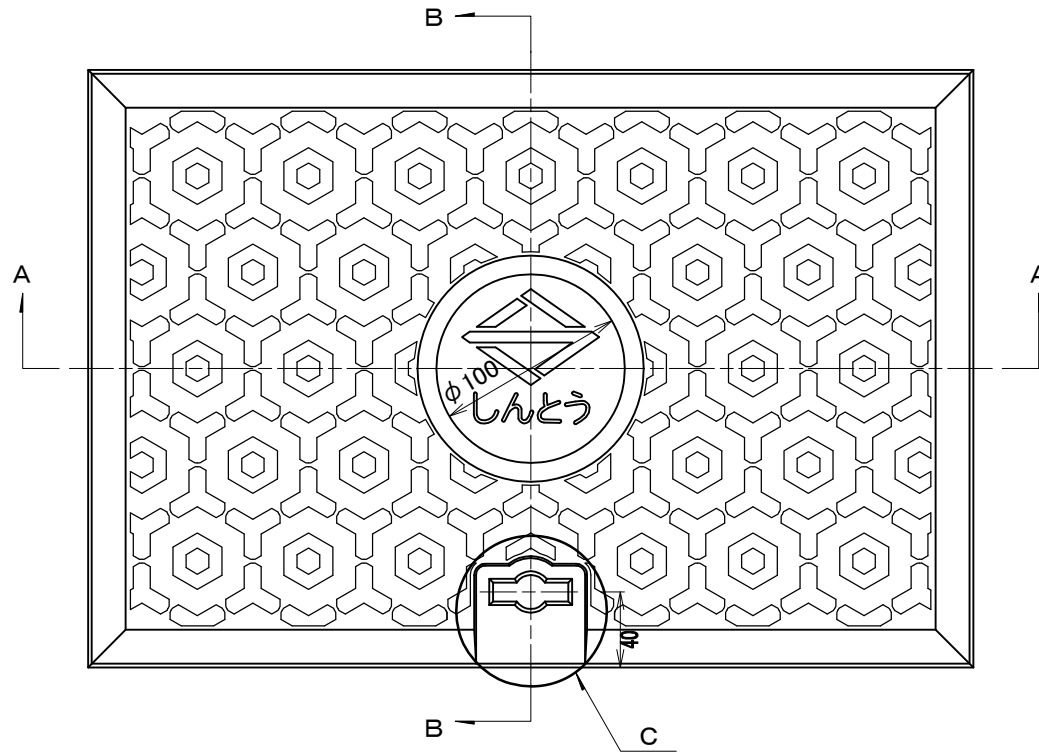
本管(リブ付硬質塩化ビニル) - 取付管(硬質塩化ビニル)



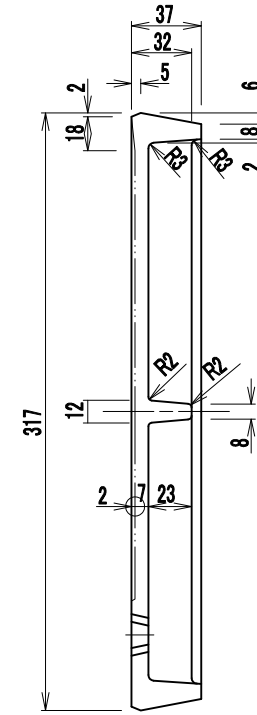
特記事項

注)雨水樹取付管布設についても上図に準ずる。

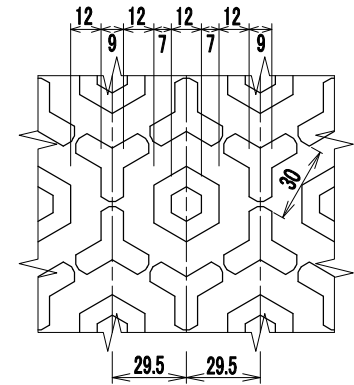
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管
取付管布設図



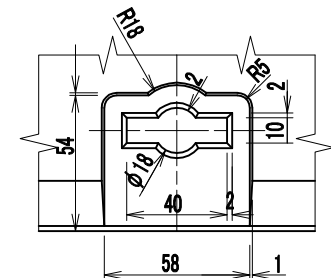
A-A断面図



B-B断面図



模様詳細図



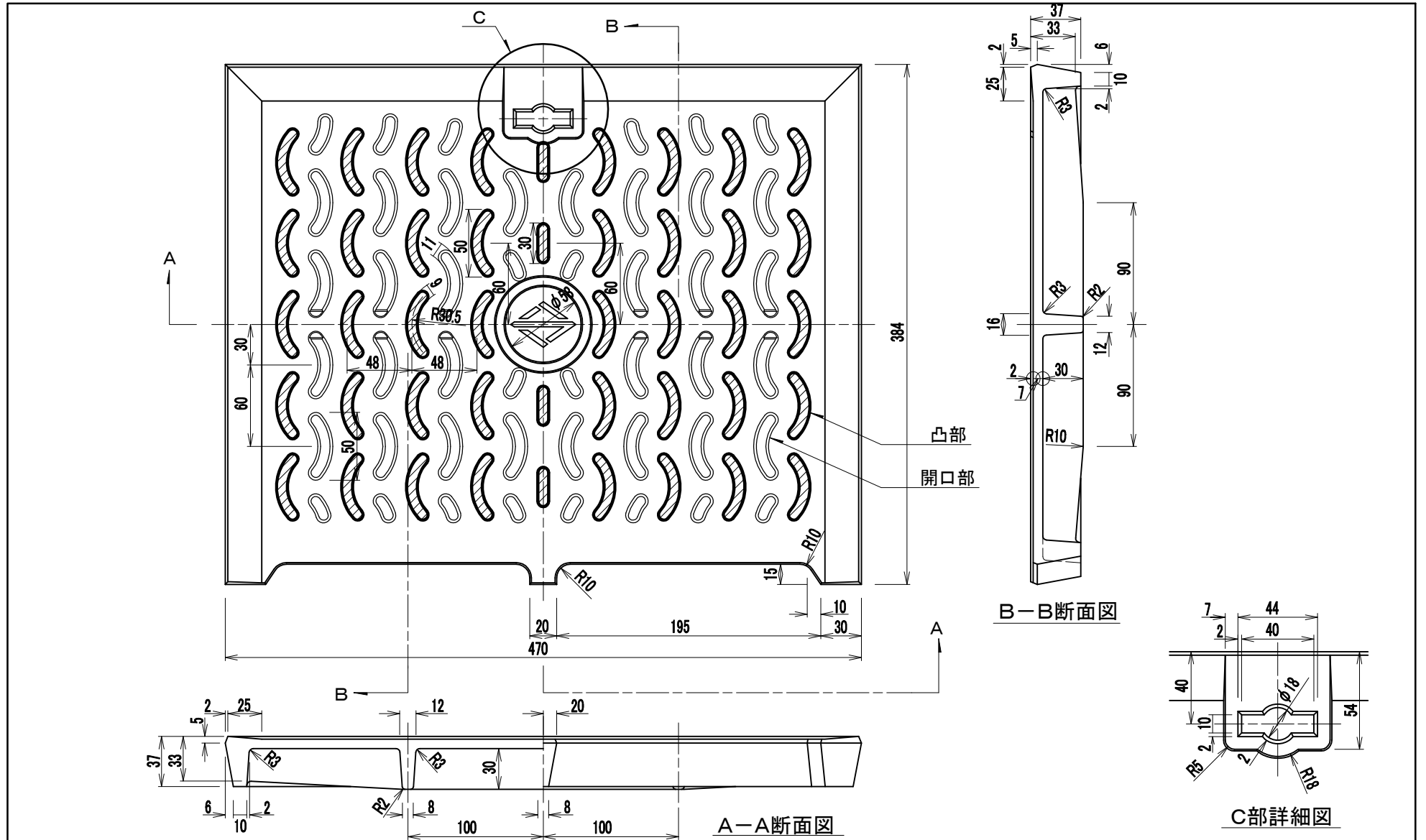
C部詳細図

特記事項

注) 蓋裏にメーカー名、製造年、材質を記入する。

材質	FCD600
載荷重	T-14 i=0.4

雨水浸透柵蓋構造図

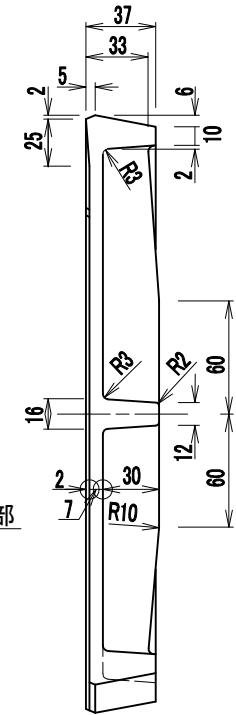
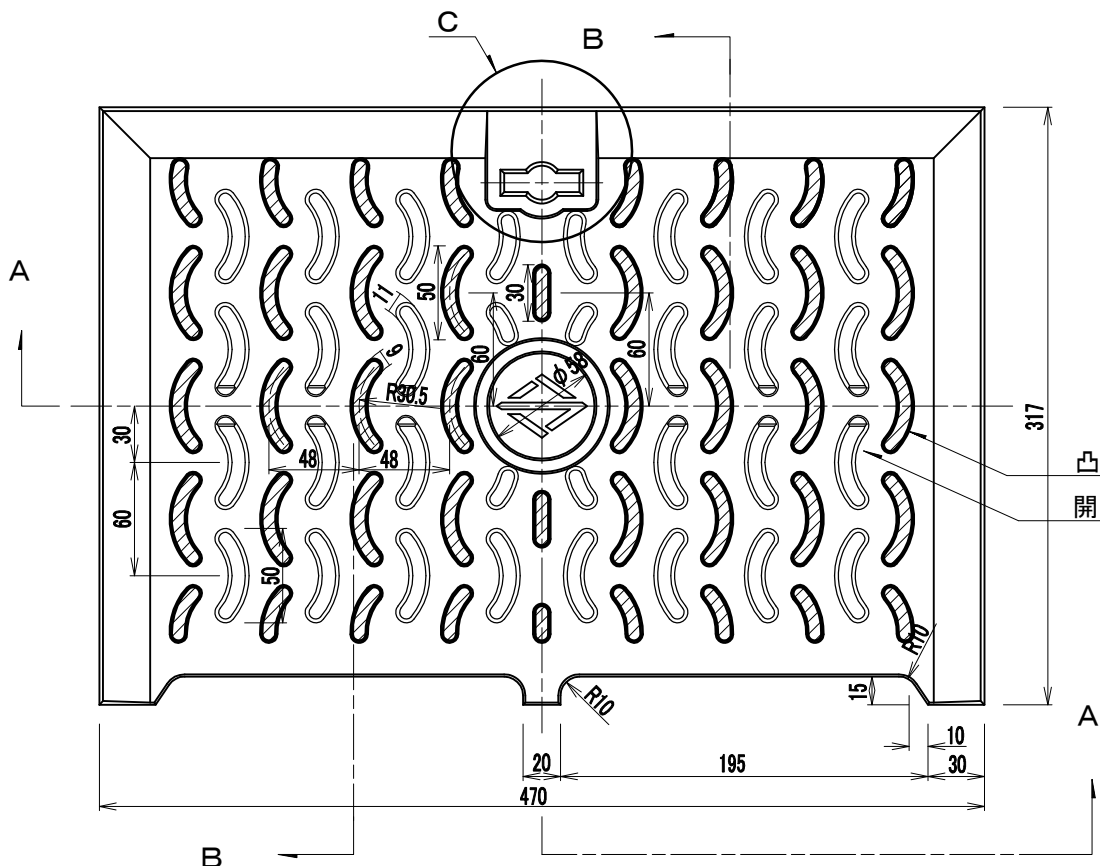


特記事項

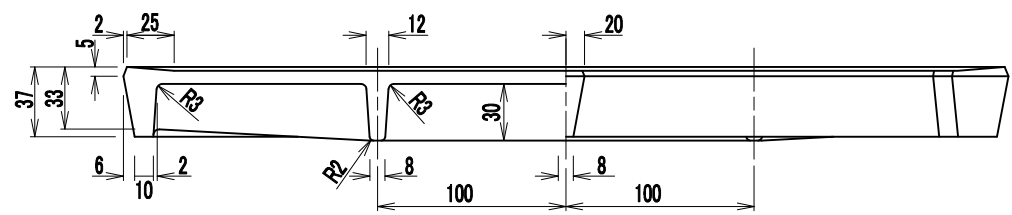
注) 蓋裏にメーカー名、製造年、材質を記入する。

材質	FCD600
載荷重	T-20 i=0.4

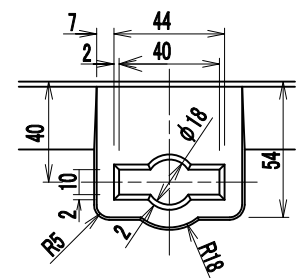
雨水柵蓋(タイプ1用)構造図



B-B断面図



A-A断面図

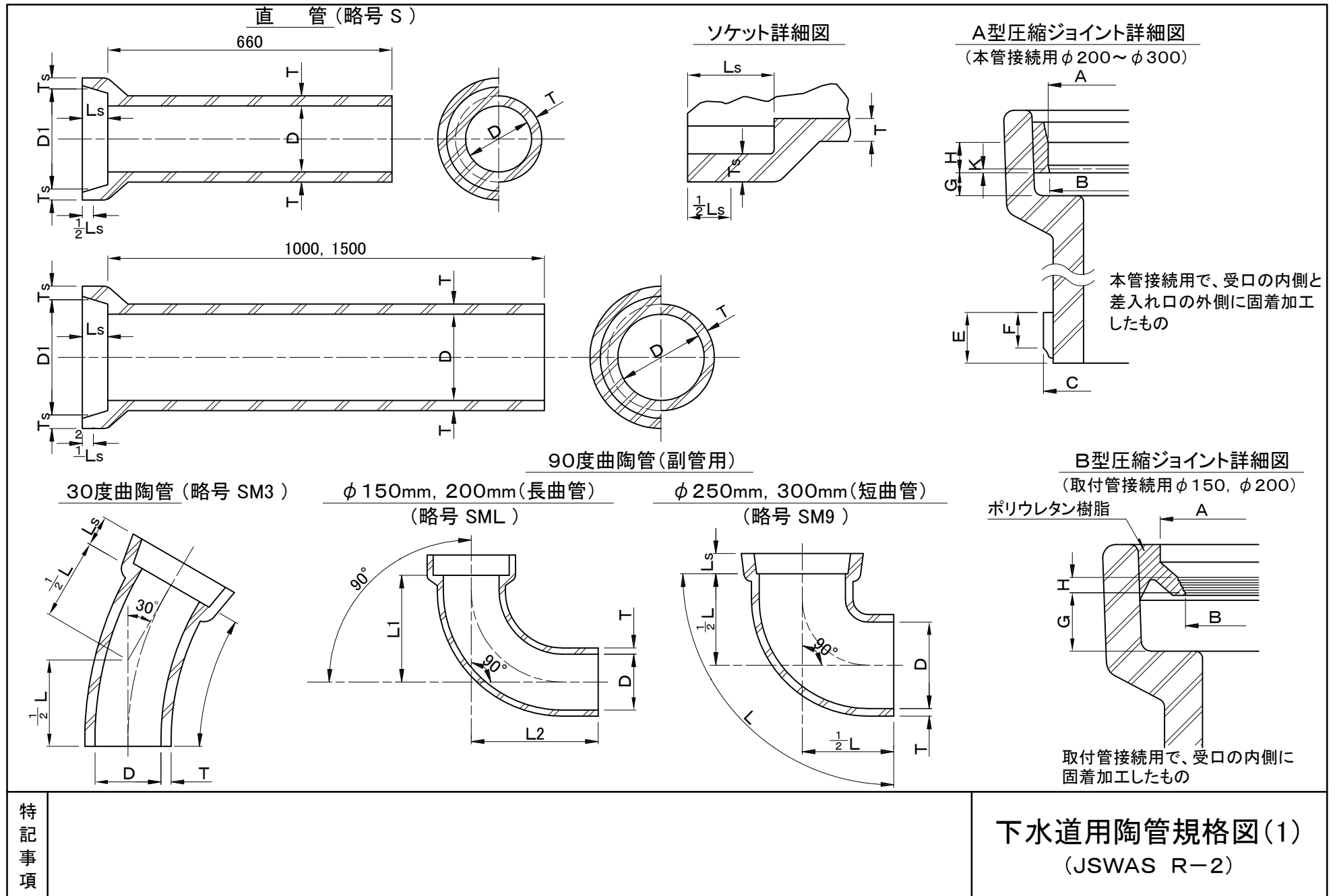


C部詳細図

特記事項 注) 蓋裏にメーカー名、製造年、材質を記入する。

材質	FCD600
載荷重	T-20 i=0.4

雨水枳蓋(タイプ2用)構造図



寸法表

(単位:mm)

種類	呼び径	内径 D	有効長			管厚 T	受口内径 D1	受口厚さ Ts	受口深さ Ls	反り (mm/m) 又は角度	外圧強さ (KN/m(kg/m))	質量 (kg)	
			L	L1	L2								
直陶管	φ150	150,±4	660,+14,-7	----	----	19,+2,-0	215±10	18±2	60±5	反り (mm/m) 4以下	28(2860)以上	17	
	φ200	200,±5	660,+14,-7	----	----	23,+2,-0	280±13	22±3	65±5		30(3060)以上	27	
	φ200	200,±5	1000,+20,-10	----	----	23,+2,-0	280±13	22±3	65±5		30(3060)以上	38	
	φ250	250,±6	1000,+20,-10	----	----	26,+3,-0	340±15	25±3	70±5		32(3270)以上	54	
	φ300	300,±7	1000,+20,-10	----	----	29,+3,-0	400±18	28±3	75±5		34(3470)以上	75	
	φ200	200,±5	1500,+30,-15	----	----	23,+2,-0	280±13	22±3	65±5		30(3060)以上	55	
	φ250	250,±6	1500,+30,-15	----	----	26,+3,-0	340±15	25±3	70±5		32(3270)以上	80	
30度 曲陶管	φ150	150,±4	500,±15	----	----	19,+3,-0	215±10	18±2	60±5	角度 30±5度	----	11	
	φ200	200,±5	500,±15	----	----	23,+3,-0	280±13	22±3	65±5		----	20	
90度 曲陶管	長 曲	φ150	150,±5	-----	300,±11	400,±20	19,+3,-0	215±10	18±2	60±5	角度 90±5度	----	17
		φ200	200,±6	-----	300,±11	400,±20	23,+3,-0	280±13	22±3	65±5		----	25
	短 曲	φ250	250,±7	650,±20	----	----	26,+4,-0	340±15	25±3	70±5		----	35
		φ300	300,±8	710,±25	----	----	29,+4,-0	400±18	28±3	75±5		----	52

A型圧縮ジョイント寸法表

(単位:mm)

管の呼び径	受口部					差し口部		
	内径		すき G	利き幅 H	突起部幅 K	外径 C	全幅 E	利き幅 F
	A	B						
250	317	311	20	25	3	320	35	25
300	373	367				376		

B型圧縮ジョイント寸法表

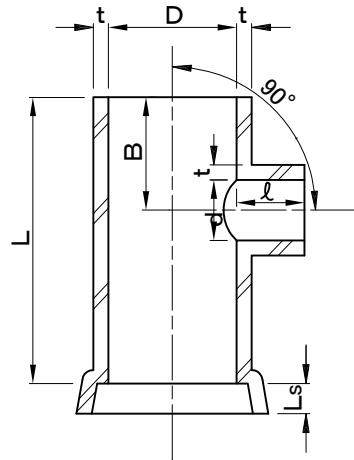
(単位:mm)

管の呼び径	内径		すき G	利き幅 F
	A	B		
150	198	165	31	12
200	256	220		

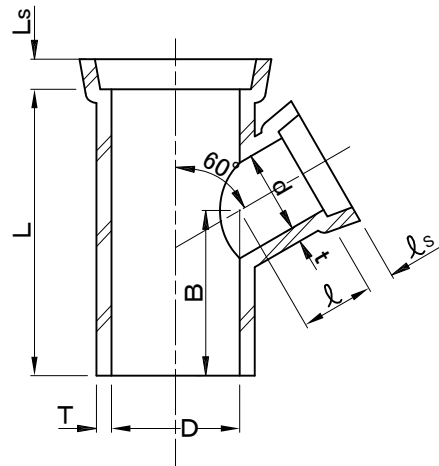
特
記
事
項

下水道用陶管寸法表
(直陶管, 30度曲陶管, 90度曲陶管)

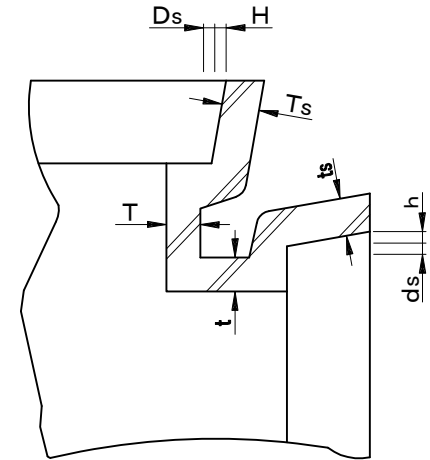
90度枝付管(ソケットなし)
(副管用)(略号 SF)



60度枝付管
(略号 SY)



管の受口部断面



寸法表

(単位:mm)

種類	呼び径	本 管		枝 管		枝心までの 距離 B	角 度 (°)	参考質量 (kg/本)
		内径D	有効長さ L	内径d	有効長さ l			
60度 枝付陶管	200-150	200±5	1000,+20,-10	150±5	145±10	710±35	60±5	45
	250-150	250±6	1000,+20,-10	150±5	150±10	710±35	60±5	61
	250-200	250±6	1000,+20,-10	200±6	170±12	710±35	60±5	66
	300-150	300±7	1000,+20,-10	150±5	150±10	710±35	60±5	80
	300-200	300±7	1000,+20,-10	200±6	175±12	710±35	60±5	84
90度 枝付陶管 (副管用)	200-150	200±5	1000,+20,-10	150±5	150±10	400±20	90±5	43
	250-200	250±6	1000,+20,-10	200±6	150±10	400±20	90±5	60
	300-200	300±7	1000,+20,-10	200±6	150±10	400±20	90±5	80

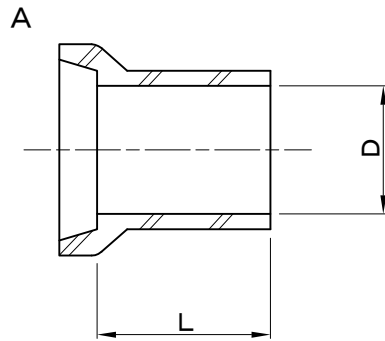
特記事項

本管にはA型圧縮ジョイント、取付管にはB型圧縮ジョイントが用いられる。

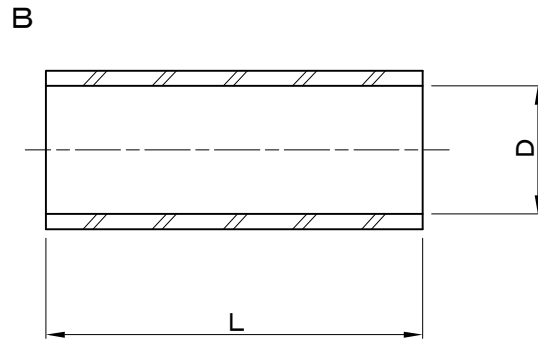
下水道用陶管規格図(2)
(JSWAS R-2)

短 管

ソケット形 短管
(略号 SA)



直 短 管



寸 法 表

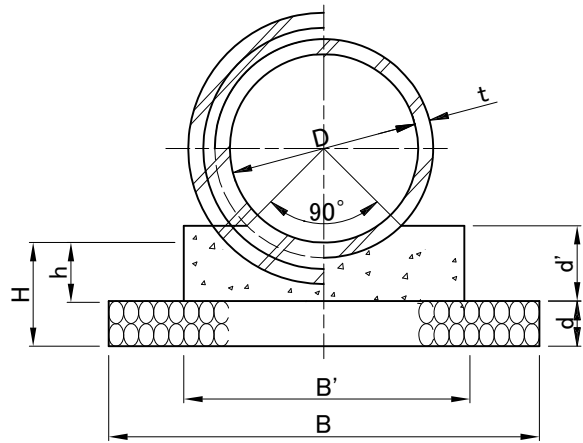
(単位:mm)

種 類	呼び径	内径D	有効長L
A	150	150±4	500 ⁺¹⁰ ₋₁₅
	200	200±5	
	250	250±6	
	300	300±7	
B	150	150±4	500 ⁺¹⁰ ₋₁₅
	200	200±5	
	250	250±6	
	300	300±7	

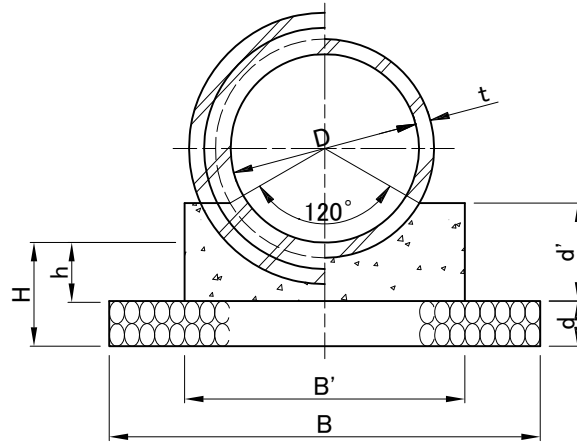
特
記
事
項

下水道用陶管規格図(3)
(JSWAS R-2)

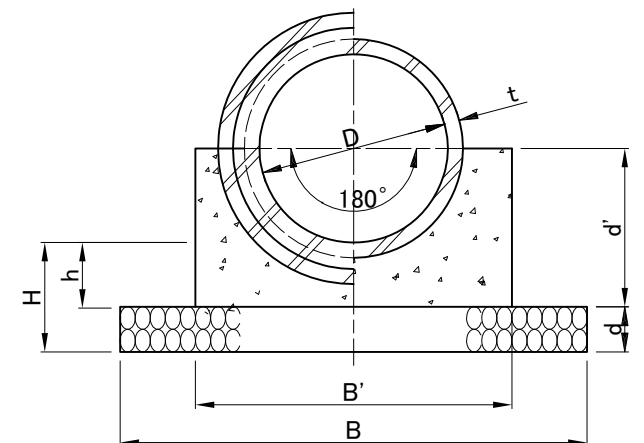
コンクリート 90° 基礎



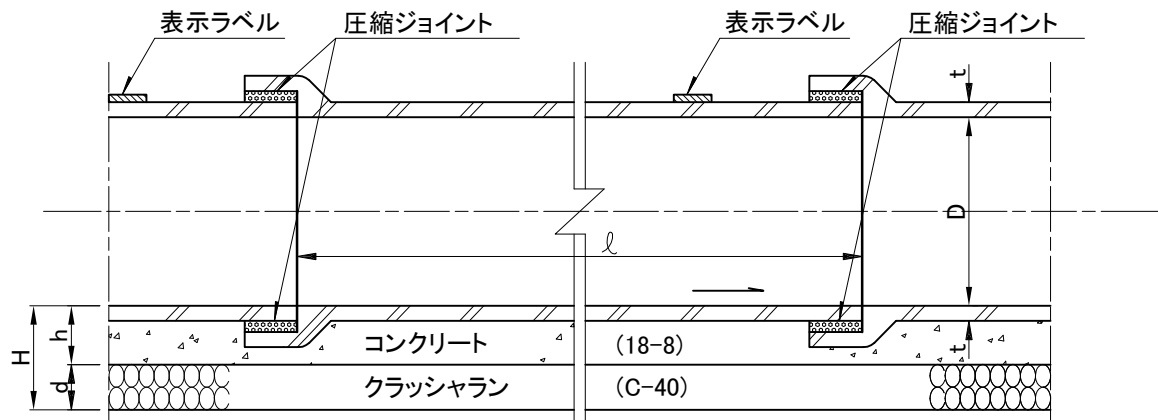
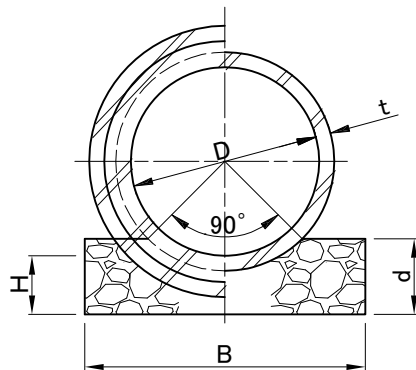
コンクリート 120° 基礎



コンクリート 180° 基礎



砕石 90° 基礎



特記事項

下水道用陶管布設図
(内径200mm~300mm)

寸法表

(単位:mm)

内径 D	長さ L	厚さ t	コンクリート基礎														砕石基礎		
			d	h	90°				120°				180°				90°		
					d'	B	B'	H	d'	B	B'	H	d'	B	B'	H	d	B	H
200	1000	23	50	71	80	508	308	121	110	508	308	121	180	560	360	121	80	308	71
250	1000	26	60	84	100	572	372	144	130	572	372	144	210	620	420	144	100	372	84
300	1000	29	60	87	110	636	436	147	150	636	436	147	240	680	480	147	110	436	87

注) 360°コンクリート基礎の高さは、180°コンクリート基礎のd' の2倍とする。

材料表 (100m当り)

(単位:m³)

内径 D	コンクリート基礎						砕石基礎
	クラッシュラン (C-40)			コンクリート (18-8)			クラッシュラン (C-40)
	90°	120°	180°	90°	120°	180°	90°
200	2.5	2.5	2.8	2.0	2.4	4.1	2.0
250	3.4	3.4	3.7	3.1	3.4	5.2	3.1
300	3.8	3.8	4.1	3.9	4.6	6.5	3.9

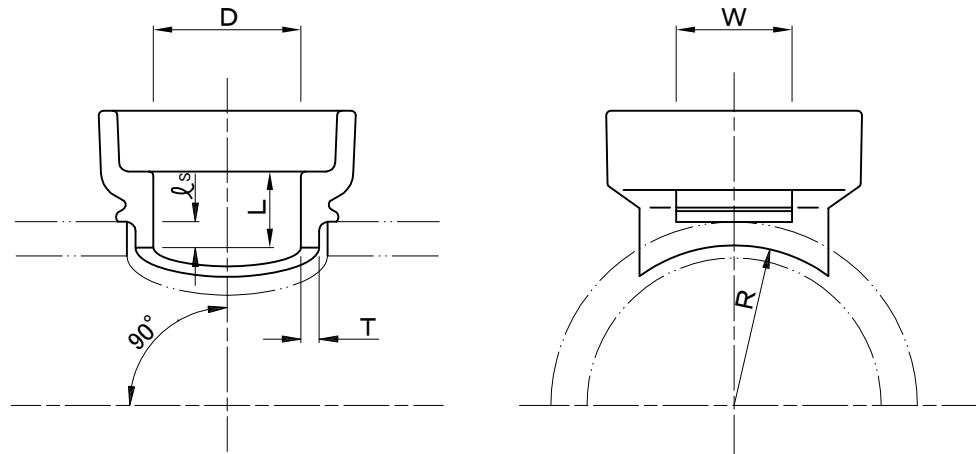
注1) 360°コンクリート基礎の数量は、180°コンクリート基礎数量の2倍とする。

2) φ200mmは、原則として使用しない。

特記事項

下水道用陶管布設寸法
及び材料表
(内径200mm~300mm)

ソケット形90度短支管
(略号SSSA~SSSE)



90度短支管寸法表

(単位:mm)

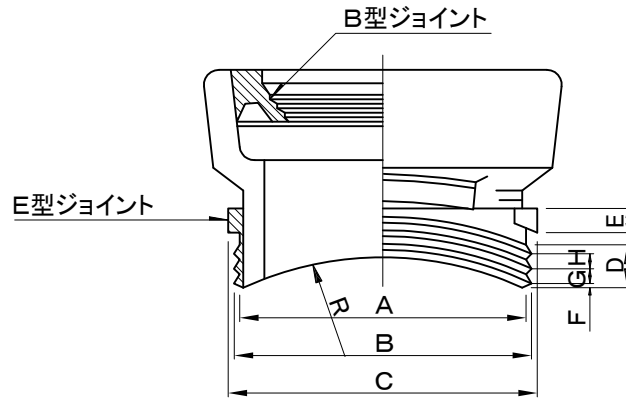
種類	適用される 本管の呼径	呼び 径	内径 D	厚さ T	有効長 L	差入長 l_s	台座幅 W	R	角度
A	250	150	150±4	19 ⁺³ ₀	65±5	25±4	120	130	90±5度
B	300			23 ⁺³ ₀				70±5	
C	350 ~ 400	150	150±4	19 ⁺³ ₀	75±5	30±4	120	210	
		200	200±5	23 ⁺³ ₀			150		
D	450 ~ 500	150	150±4	19 ⁺³ ₀	70±5	40±4	120	270	
		200	200±5	23 ⁺³ ₀	75±5		150		
E	600 ~ 1000	150	150±4	19 ⁺³ ₀	70±5	60±4	120	600	
		200	200±5	23 ⁺³ ₀	75±5		150		

特記事項

- 90度短支管(陶製)は、本管が鉄筋コンクリート管及び陶管(穿孔の場合)に使用する。
- 適用される本管の呼径がφ1100以上のものについては、種類Eを使用する。

90度短支管(陶製)構造図
(内径φ150mm・200mm)

E型圧縮ジョイント部詳細図



E型圧縮ジョイント寸法表

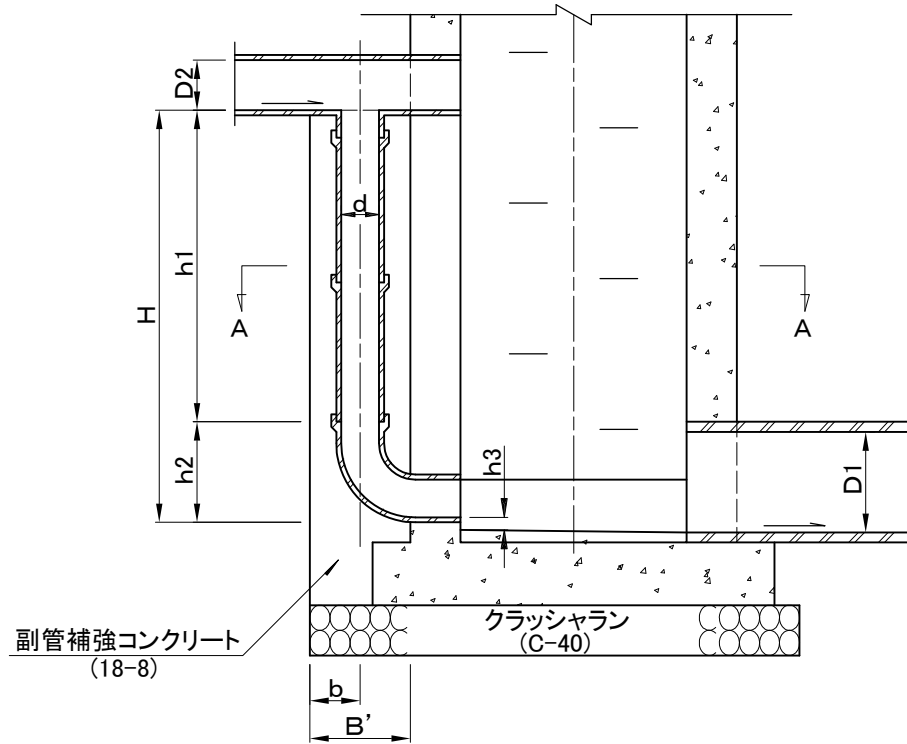
(単位:mm)

種類	管の 呼び径	外 径 A	有効 外径 B	止め ガイド 外径C	利き幅 D	止め ガイド 長さE	山の間隔			R	せん孔径 K
							F	G	H		
A	150	200	208	220	21	25	5	6	6	130	204
B	150					20					
	200	259	267	279		30				210	204
C	150	200	208	220		10					
	200	259	267	279		20				270	263
D	150	200	208	220		0					
	200	259	267	279	600		204				
E	150	200	208	220				263			
	200	259	267	279							

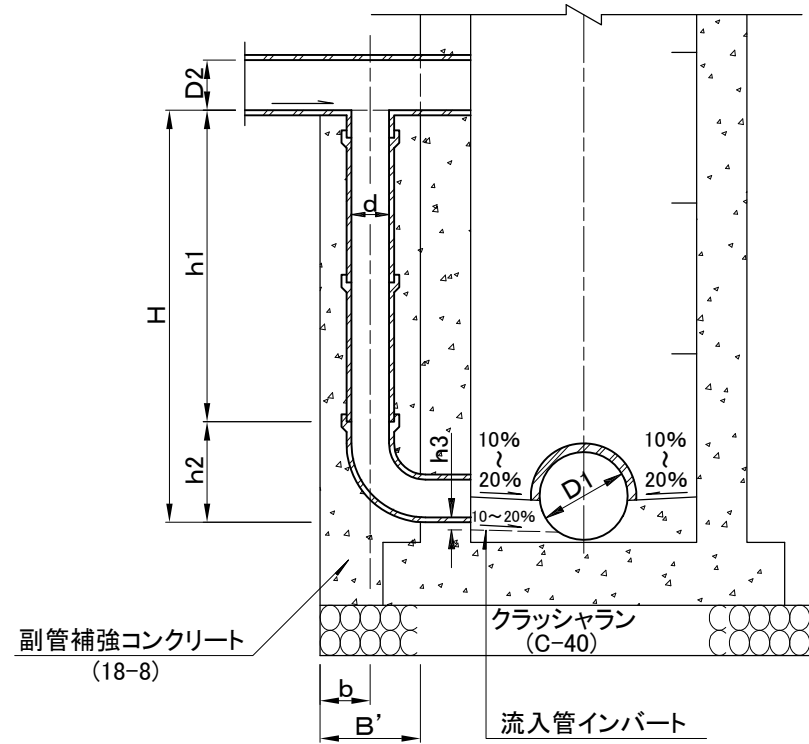
特
記
事
項

90度短支管(陶製)構造図
(内径φ150mm・200mm)

断面図(1)



断面図(2)

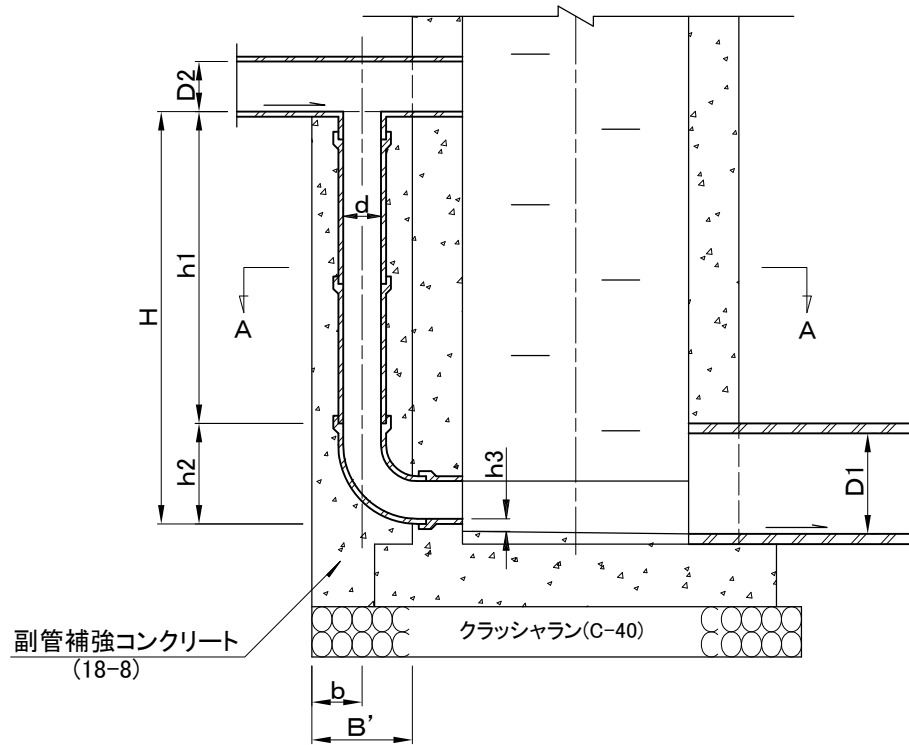


特
記
事
項

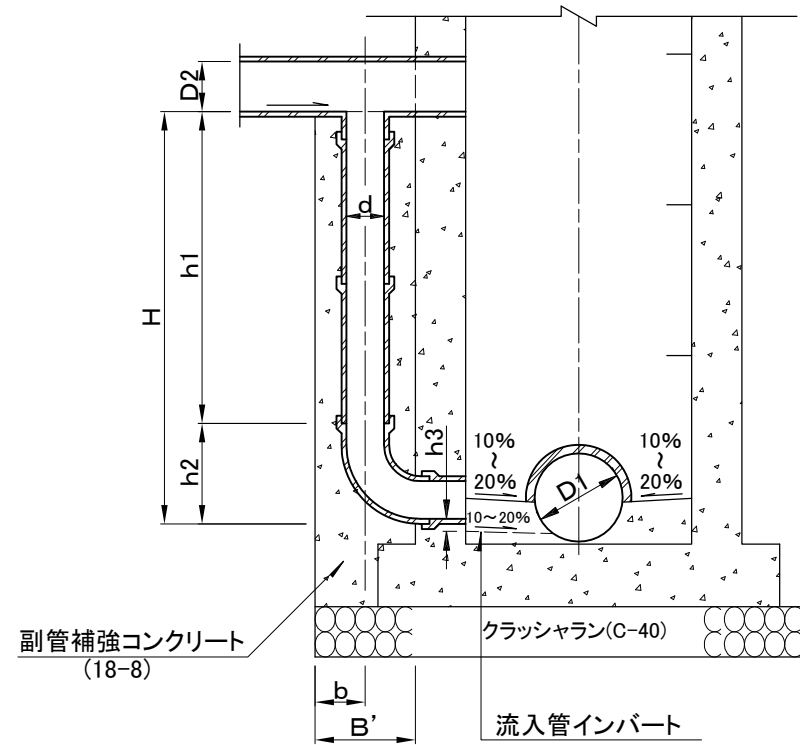
h3 は5cmの段差を確保する。但し、段差が5cm以上確保できる場合は、副管管頂とインバート天端を一致させる。

人孔副管[陶管]構造図(1)
(副管径φ150mm, 200mm, 長曲管使用)

断面図(1)



断面図(2)



特
記
事
項

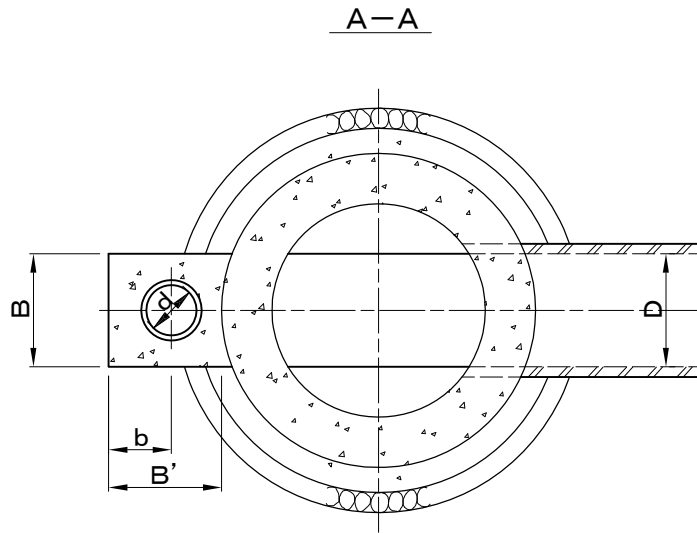
h3 は5cmの段差を確保する。但し、段差が5cm以上確保できる場合は、副管管頂とインバート天端を一致させる。

人孔副管[陶管]構造図(2)
(副管径φ250mm, 300mm, 短曲管使用)

副管断面選定基準

(単位: mm)

本管の内径	副管径d
φ 200以下	150
φ 250~φ 350	200
φ 400~φ 500	250
φ 600以上	300



寸法表

(単位: mm)

副管径d	B	B'	b	h2
150	400	400	200	400
200	450	450	250	425
250	500	500	275	500
300	550	550	300	555

材料表

(1箇所当り)

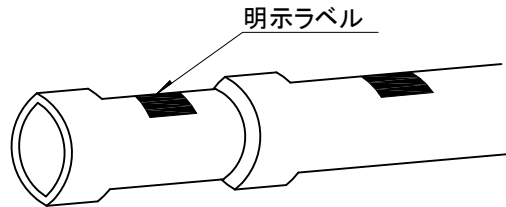
種 別	副 管 管 種				
	陶 管				
	150	200	250	300	
クラッシュラン(C-40) (m ³)	0.02	0.02	0.03	0.03	
コンクリート(m ³) (18-8)	曲管部 h2	0.08	0.10	0.13	0.17
	直管部 h1 (1.0m当り)	0.13	0.15	0.18	0.20
型 枠 (m ²)	曲管部 h2	0.71	0.84	1.05	1.25
	直管部 h1 (1.0m当り)	1.20	1.35	1.50	1.65

特
記
事
項

人孔副管[陶管]構造図(3)

明示デザイン

陶管



1本につきラベル1枚
貼り付ける。

実物デザイン

ラベル



明示テープ(及びラベル)の仕様

明示対象物	材質	テープ及びラベルの寸法	色	名称管理者	埋設年
陶管	塩化ビニル	巾 7.5cm 長さ 15cm	地色 茶 文字 白	横浜市下水道	西暦年4桁

但し明示対象物として次のものは除く。

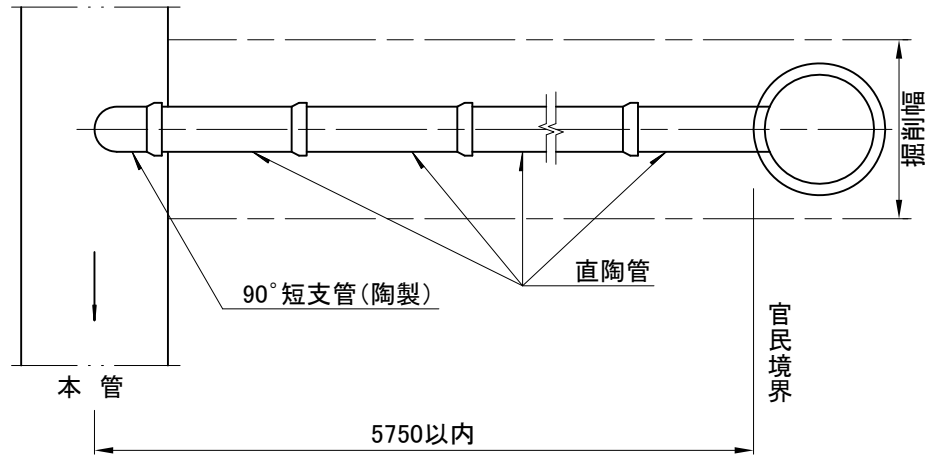
- 1) 各戸引込管。
- 2) 外径0.08m未満の管及び管路。
- 3) コンクリート造の堅固な構造物で
外径上管理者が明らかなもの。

特
記
事
項

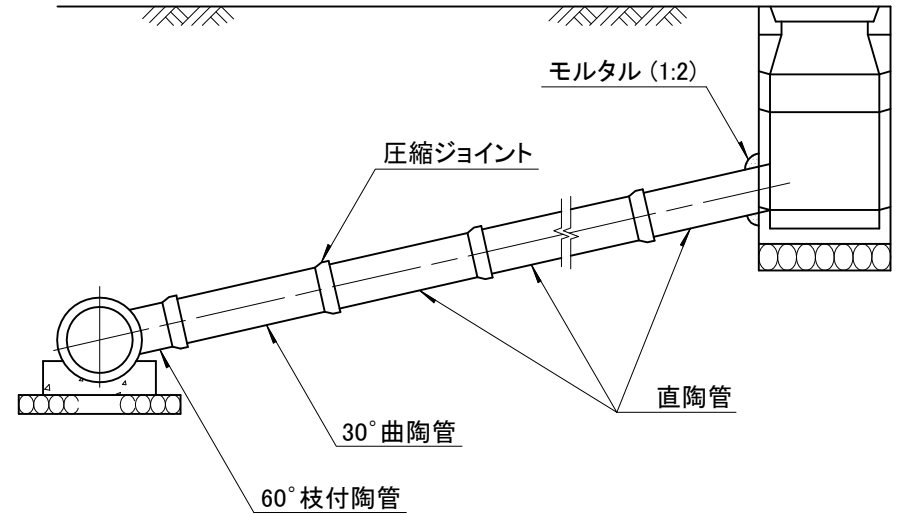
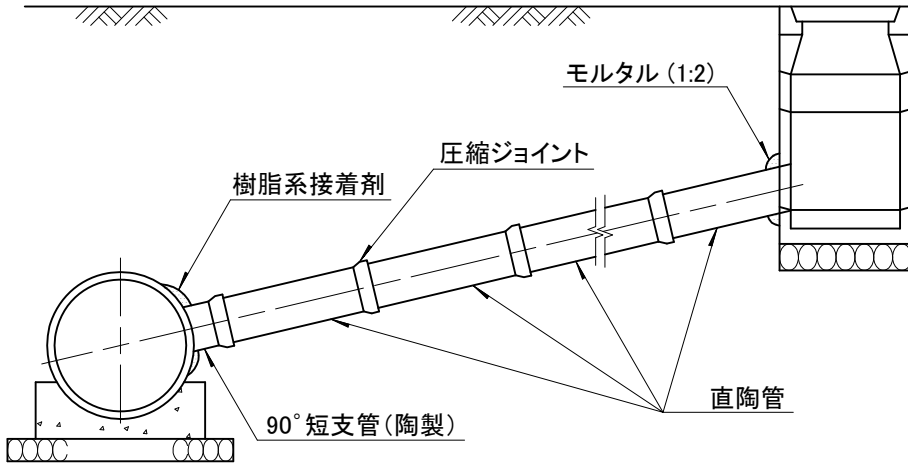
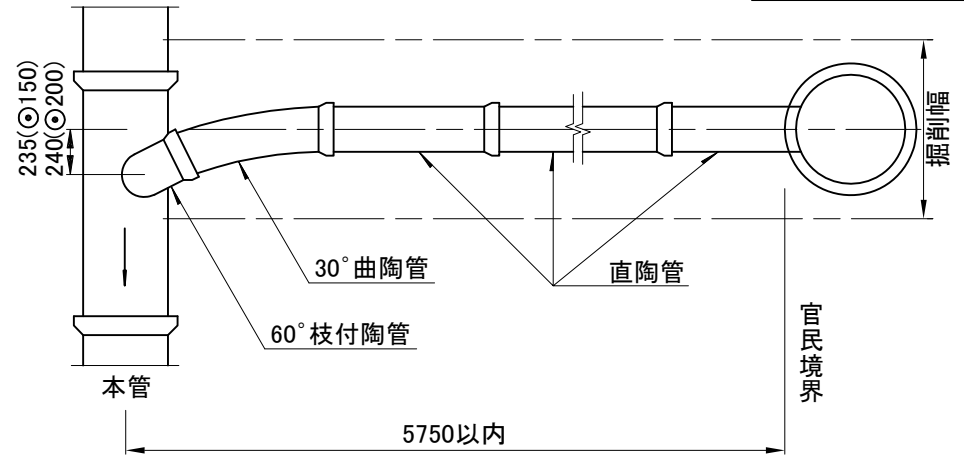
下水道管理設明示方式(陶管)

参考図

本管(鉄筋コンクリート管) - 取付管(陶管)



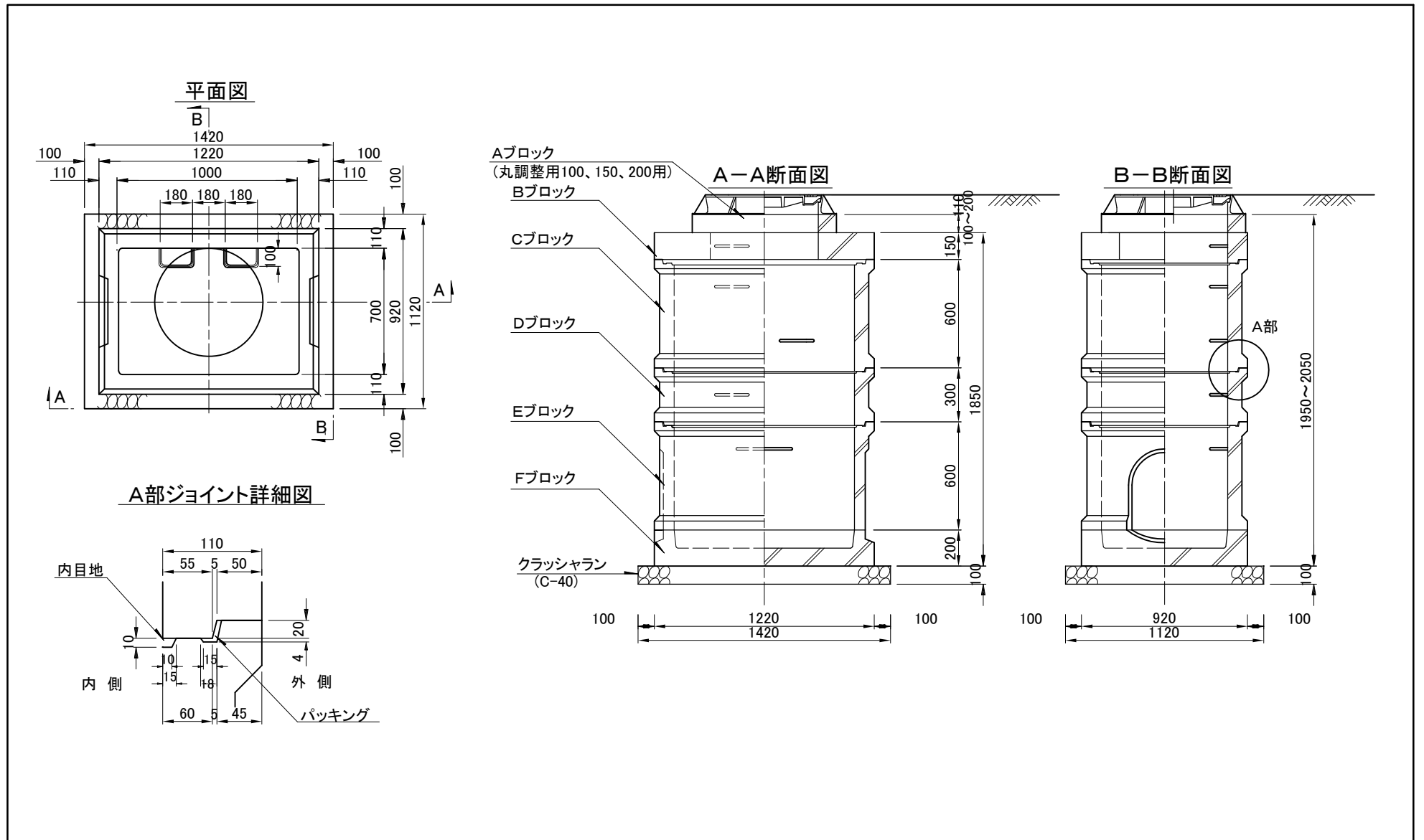
本管(陶管) - 取付管(陶管)



特記事項

雨水樹取付管布設についても上図に準ずる。

取付管布設図(陶管)

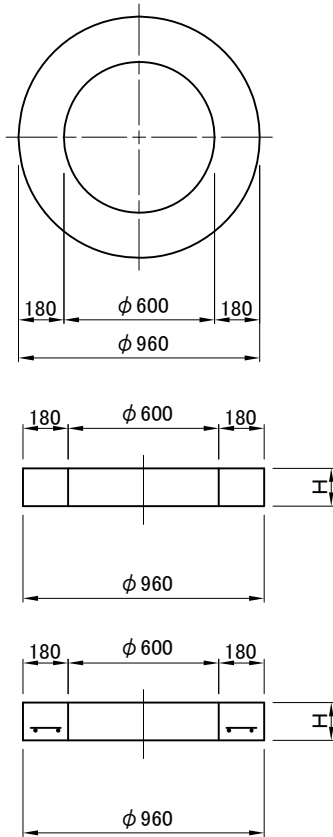


特記事項

平成22年4月時点で製造なし。

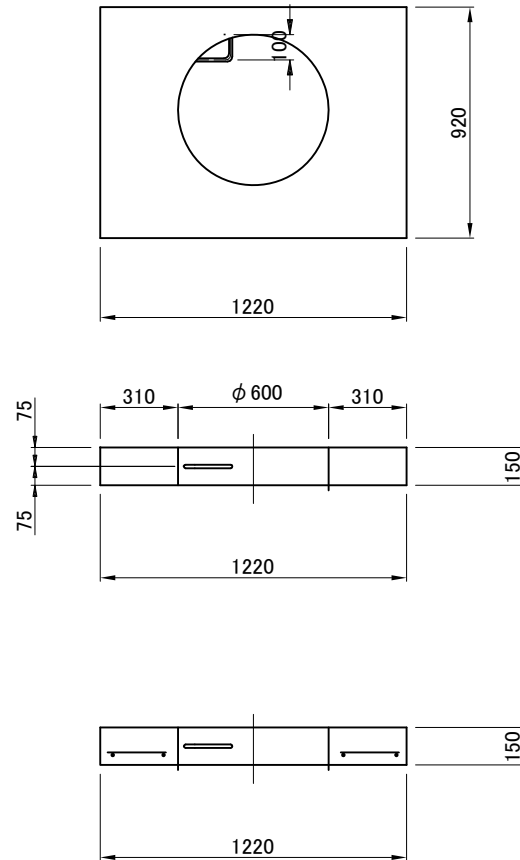
角型組立人孔構造図
(1000mm × 700mm) (1)

Aブロック構造図

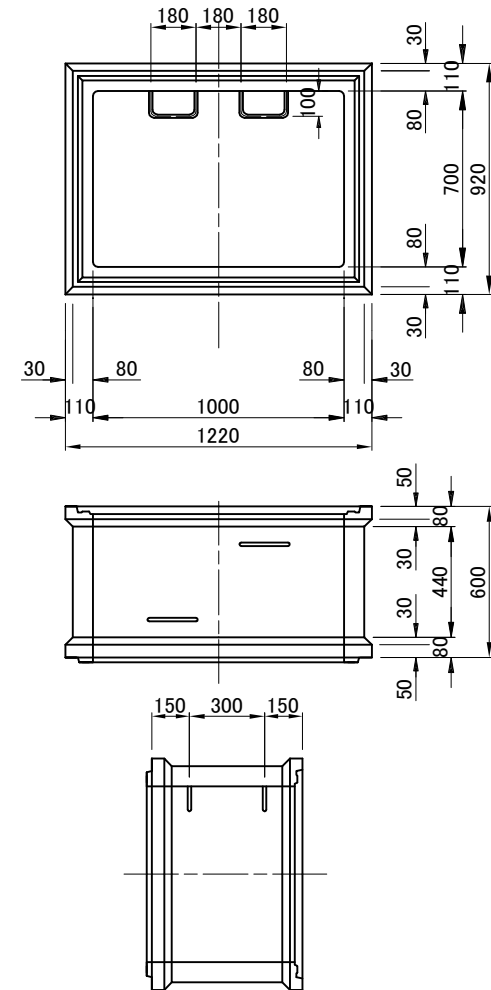


呼び名	H
A1 100用	100
A2 150用	150
A3 200用	200

Bブロック構造図



Cブロック構造図

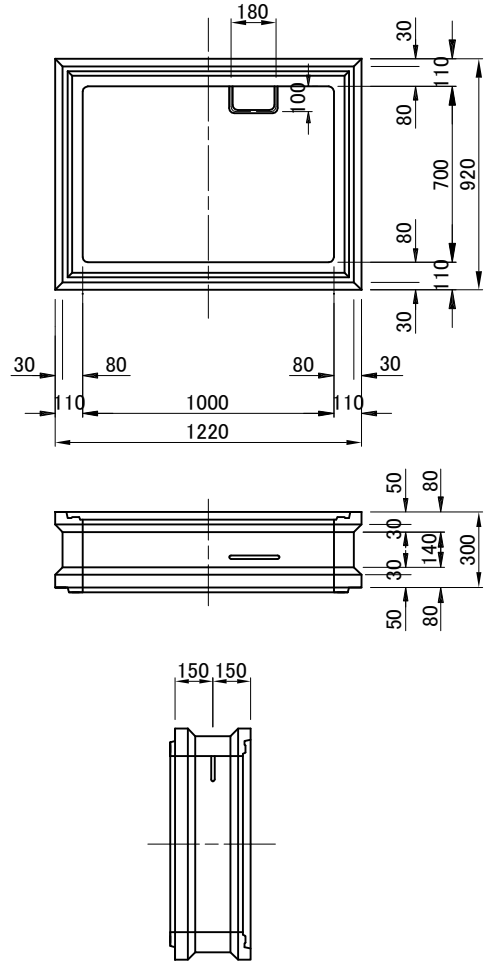


特記事項

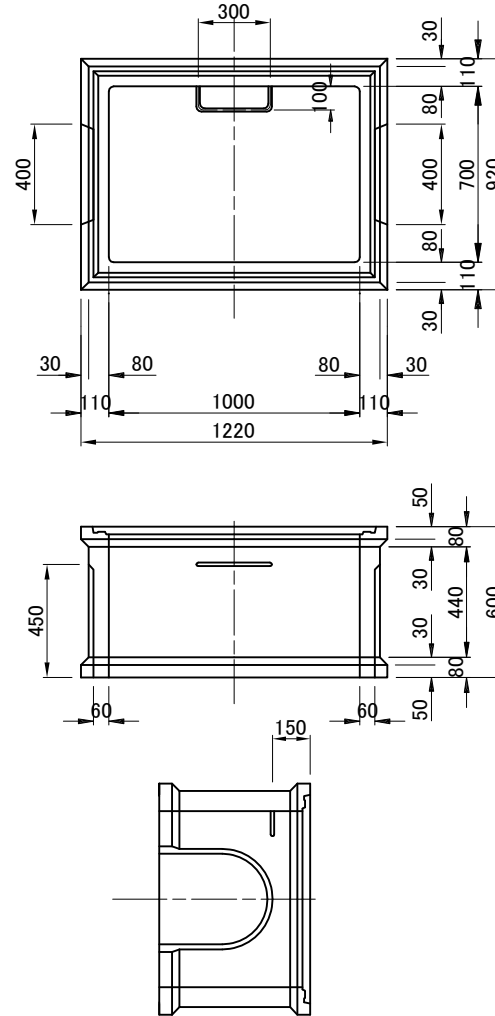
平成22年4月時点で製造なし。

角型組立人孔構造図
(1000mm × 700mm) (2)

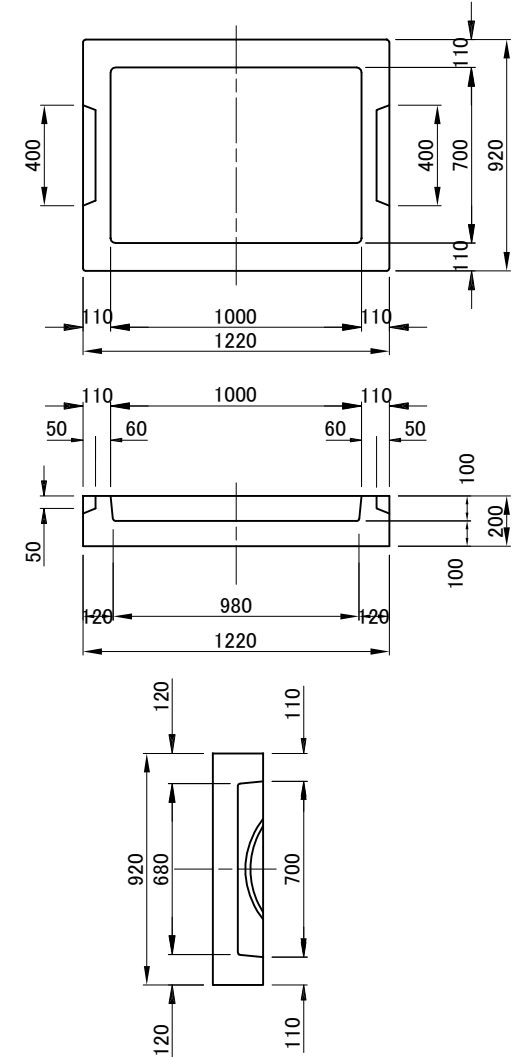
Dブロック構造図



Eブロック構造図



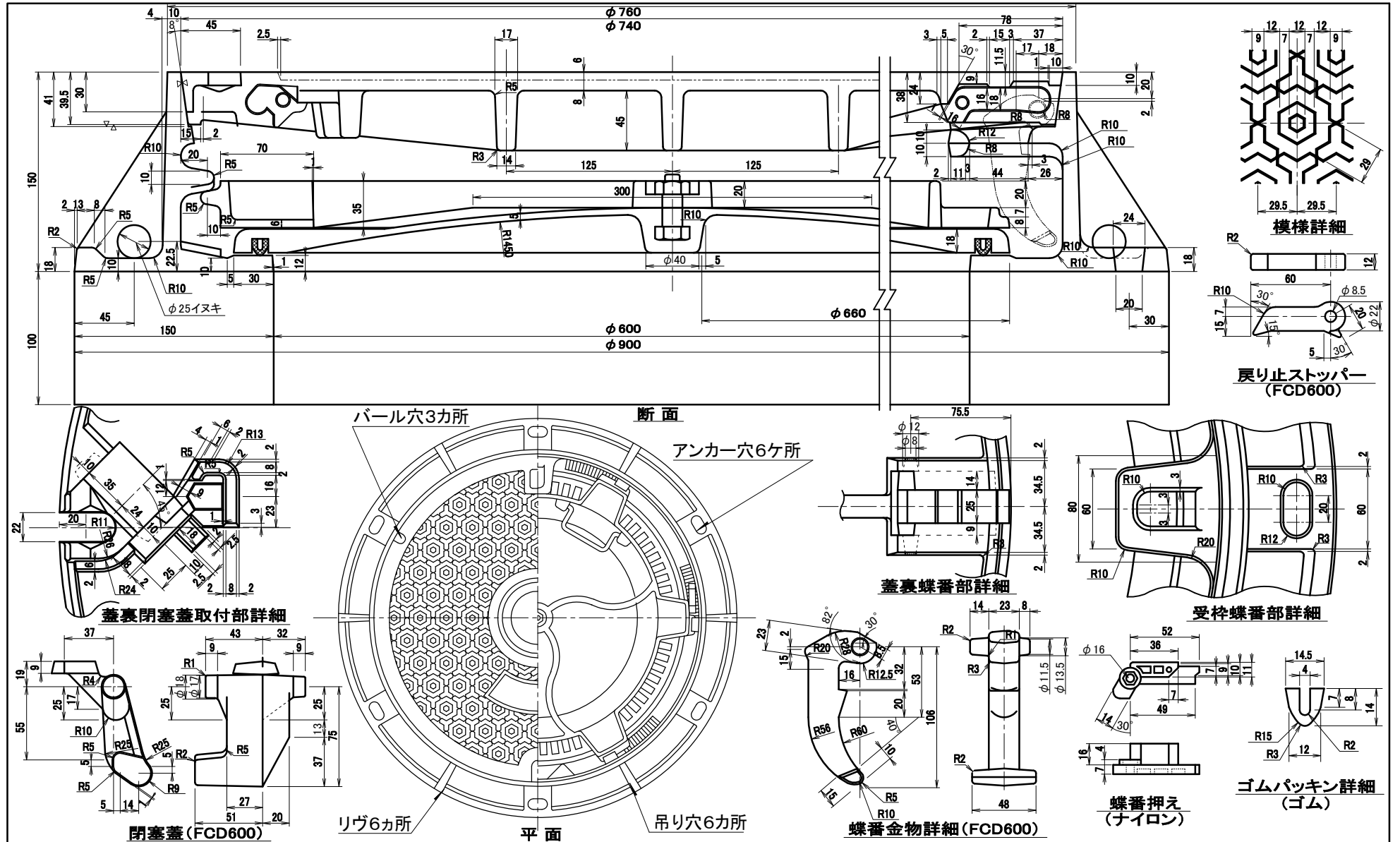
Fブロック構造図



特記事項

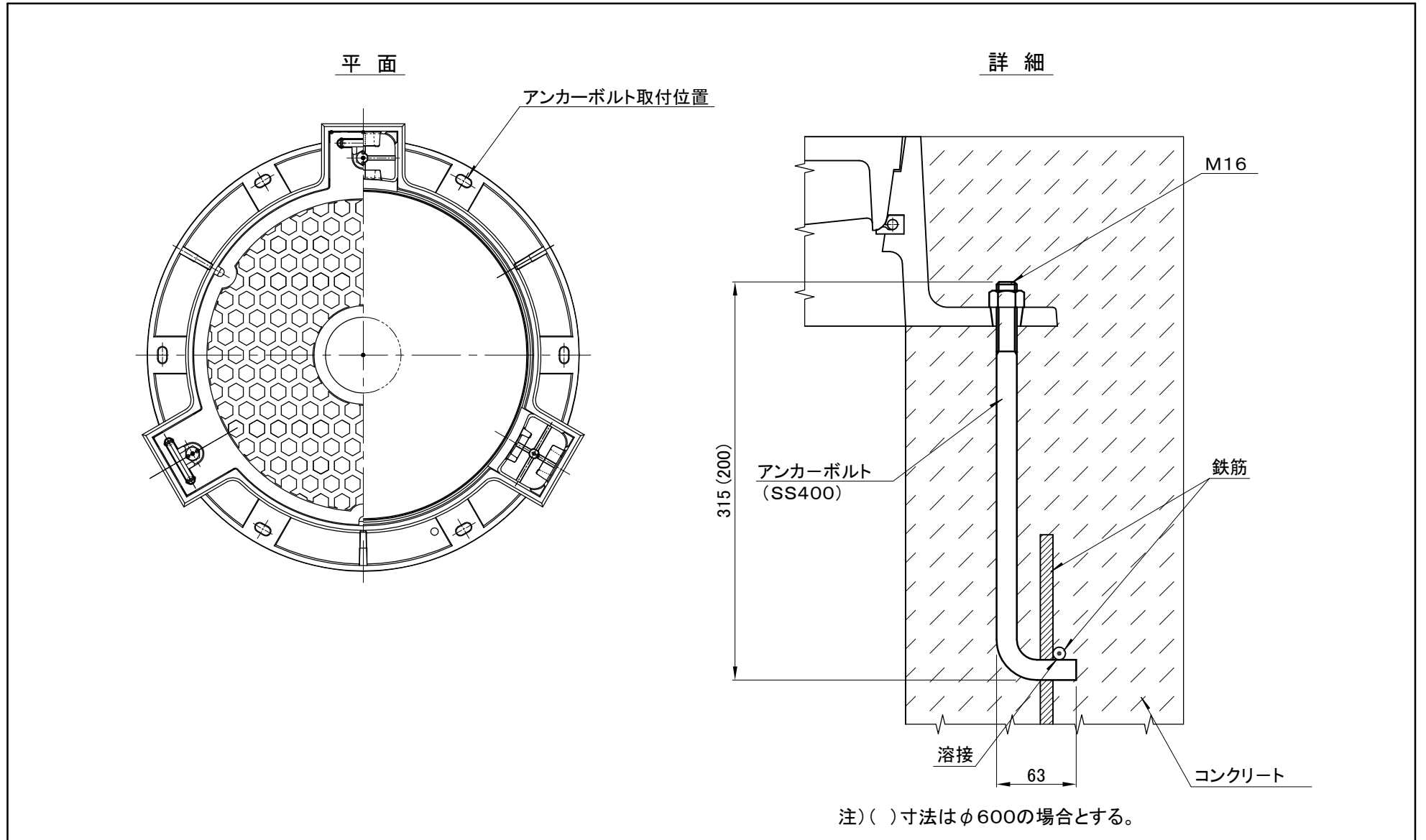
平成22年4月時点で製造なし。

角型組立人孔構造図
(1000mm × 700mm) (3)



特記事項	材質	蓋FCD700 受枠FCD600	内圧	147.1kPa (1.5kgf/cm ²)
	載荷重	T-20 i=0.4	質量	137.9kg

人孔ダクタイル密閉蓋構造図
(φ600mm, 1.5kg/cm²対応)



特記事項

人孔ダクタイル蓋
アンカーボルト取付図
(密閉蓋)